

～ まあいいか 心のゆるみが 事故のもと ～

【岐阜県版】安全就業ニュース

令和8年度 7月号



【今月報告の事故】

○ 団体傷害保険関係事故

・死亡事故及び入院 180 日以上の重篤事故

該当事故の報告はありませんでした。

・30 日以上の入院事故

該当事故の報告はありませんでした。

○ 労働災害

・休業日数 4 日以上の負傷事故

地域	事故発生日	性別・年齢	内容
西濃地域	2026/6/19	男・77	育苗センター敷地内の自販機で飲料を購入後、休憩場所へ戻る際に転倒し、コンクリート製の壁に頭部を強打した。後頭部骨折、脳出血 2 カ所程見られ、体内は脱水気味であった。
中濃地域	2026/7/3	男・74	クルマの清掃作業中に、足元にあったエアホースに両足が絡まり、前のめりに転倒した。翌日15時から胸が傷みだした。整形外科を受診し骨折と判明。

○ 派遣事業に係る損害賠償責任事故

該当事故の報告はありませんでした。

- ・30 日以上の入院事故、または重篤事故(180 日以上の入院事故または死亡事故)が発生した場合は、まずは電話等で連合会へ報告をお願いいたします。
- ・労働災害が発生した場合は、早急に連合会へ電話をお願いいたします。



【お知らせ】

○「令和 8 年度安全就業推進大会」を開催(R8.7.28)

◇ 開会のことば：足立会長

「安全はすべてに優先する」を基本理念とし、会員が地域社会づくりに貢献し、健康で生きがいある生活が送れるよう、この大会を契機に全員で安全の確保を！

◇「安全就業模範会員表彰受賞」及び「安全就業スローガン入賞」の皆様



◇ 安全就業対策研修：岐阜労働局 健康安全課 土本地方労働安全衛生専門官

- ・ 高齢者の労働災害防止には、「健康状況・体力の状況の把握」と「健康や体力の状況に応じた業務の提供」が重要。
- ・ 「暑熱順化(暑さに身体を慣らす)」を念頭にし、「入職したての人」や「長期休暇明けの人」への対応が、熱中症対策では重要。
- ・ 労働災害防止や安全の維持には、発生した事故から原因追究でリスクを把握することで、再発防止に努めることの大切さを認識すべき。

◇ 安全就業講話：岐阜県警察本部 交通企画課 今村安全補佐

- ・ 高齢者の交通事故死者数は、全体に占める割合が 70%を超える状況。
- ・ 高齢者の交通事故では、「赤信号の見落とし」、「接近車両の速度の認識のずれ」、「渋滞車両の間をすり抜けて横断」などが見受けられる。
- ・ ヘルメットの非着用者の事故死亡率は、着用者の 1.8 倍。
- ・ 令和 8 年 9 月 1 日からは、「生活道路(センターラインのない道路)」における自動車の法定速度が 30 km/h となる。

◇「安全就業宣言」は、代表宣言者の二村会員(下呂市)と参加者の全員で！

